



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

MAY 2004~05 No. 11
 Chartered July 20, 1982

主題 YS THEME (2004~2005)

センテニアルクラブ会長 : 『 人が人として心豊かに生きるために! 』
 国際会長 : 『 Let Your Light Shine 』 『 輝かせ あなたの光を 』
 アジア会長 : 『 Love your neighbors as yourself. 』
 『 自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ 』
 西日本区理事 : 『 “皆な仲間” 働こう!! 』
 中西部長 : 『 響き合い、ともに歩む 』

クラブ役員 Officers

会長 : 石津 雅人
 副会長 : 谷川 俊一
 // : 鎌田 史朗
 書記 : 山田 孝彦 (主)
 // : 栗山 佳三
 会計 : 三浦 直之 (主)
 // : 鎌田 史朗
 ネット会長 : 坂本 千春
 Y連絡職員 : 浜野 昌保

月間強調テーマ : 『 L T 』

☺☺☺ 05年5月の聖句 ☺☺☺
 [Biblical Message of MAY]

「家と土台」

わたしを『主よ、主よ』と呼びながら、なぜわたしの言うことを行なわないのか。わたしのもとに来て、わたしの言葉を聞き、それを行う人が皆、どんな人に似ているかを示そう。それは、地面を深く掘り下げ、岩の上に土台を置いて家を建てた人に似ている。洪水になって川の水がその家に押し寄せたが、しっかり建ててあったので、揺り動かすことができなかった。しかし、聞いても行わない者は、土台なしで地面に家を建てた人に似ている。川の水が押し寄せると、家はたちまち倒れ、その壊れ方がひどかった。
 (ルカによる福音書 6章46~49節)

☺☺☺ 05年5月の例会 ☺☺☺
 [MAY Club Meeting]

○ 5月第1例会

日時: 2005年5月18日(水) 18:30~20:30

場所: リーガランドホテル 5階 柱の間

司会 皇中 彬君

1. 開会点鐘 石津 雅人会長
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 石津 雅人会長
4. 聖句朗読 福永 嘉彦 君
5. 今月のテーマ「LT」 織治田 千文君
6. 日々の糧・晩餐 一同
7. スピーチ 「NPOの活動とファンドづくり」
 奈良NPOセンター役員 仲川 元氏
8. インフォメーション 各担当
9. お誕生日祝い・ニコニコ献金 一同
10. 閉会点鐘 石津 雅人会長

○ 5月第2例会

日時: 2005年5月25日(水) 18:30~20:30

場所: 大阪YMCA土佐堀館9階

● 鈴木謙介さんを偲ぶ会

5月21日(土) 14~16時 YMCA会館9階

*5月例会当番 2班(福永、皇中、新保)

*5月お誕生日 隅田メン3日、鎌田メン8日

☺☺☺ Attention Please ☺☺☺

今年の「デファレンスデイ」は、6月21日(土) 13:30~15:30に大阪YMCA302号室でもちます。6月の第1例会になりますので、6月15日(水)には例会はありません。
 テーマは、「西アフリカのいま—なぜアフリカが注目されているか」。西アフリカ(ケニア、ナイジェリア)のなまなましい現状を、林 茂博氏(経営コンサルタント/東京コスモスクラブメンバー)から聴きます。

【クラブ統計 Statistics】下欄()は、うち 広義会員を表わす。

2005年4月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 19(1)名	メ ン	9名	6名	4月: 切手 900gr.	4月: 13,000円
	メネット	4名	名	現金 1,500円	
例会出席 10名	ピジター	2名	名	(04年7月~05年4月の)	(04年7月~05年4月の)
うちメークアップ 1名	ゲスト	1名	名	累計: 切手 3,462 gr.	累計: 131,250円
出席率 55.6%	合計	16名	6名	現金 15,500円	[除く、クリスマス献金、オークション、記念献金]

4 月第 1 例会

【 Report of the March Club Meeting 】

(4月20日(水) 18:30~20:30

リーガランドホテル5階 桂の間)
プリテン 松浦 孝次

- 4月例会は、リーガランドホテルでの 2 回目の例会。メンバー全員が対面して会話できるのは、なんといっても素晴らしい! メン9名、メネット4名に、松本・中西部長、工藤書記を迎えて開きました。
- 司会は 久々に出席の中村隆幸メン。また今月からYMCAの連絡職員が交代し、浜野昌保さんから代った飯治田千文さんが初登場。「なかのしま、西に次いでセンテナアルの担当です。YMCAスタッフの立場でどういう働きをしたらよいか、よく考えていきます」と挨拶がありました。また4月から「表現・コミュニケーション学科」に17人が入学して開講したことの紹介がありました。
- 谷川寛メンによる聖句朗読のあと、松本・中西部長から部長報告(04~05年度の終盤を迎えて、今期を振り返って)がありました。「鈴木さん、栗山さんと相次いだ弔事に心を痛めながらも、当クラブが元気に活動されることを望みます」とのメッセージをいただきました。
- 晩餐のあと、ゲストスピーカーの田尻忠邦さん(大阪YMCAインターナショナルスクール教務課長)から、「大阪YMCAのスリランカ支援」についてスピーチがありました。氏は、①これまでの大阪YMCAとスリランカYMCAの友好関係、②津波災害発生直後に大阪YMCAとして現地調査に赴いた報告を 以下のように語りました。(右記) ♂



≡≡≡ 今月の聖句に寄せて ≡≡≡

昨年は中越地震、今年は北福岡の地震等、相次いで災害が日本を襲っています。日本だけでなくインド洋の大津波など、たしかに地球に何かが起こりつつあるような不安さえも感じます。このような天災に対しては私たちは無力を感じます。すこしくらい堅固な土台に家を建てたとしても、地震に対してはどうしようもないでしょう。

しかし、イエスはここで、心の問題を提起しておられると考えるべきでしょう。イエスの言葉を聞いて行なうということです。

私たちの人生には、いつ、なんどき不幸が襲ってくるかわかりません。しかし、神様にいつも守られていくという確信があるとき、少なくとも、あわて方は少しで済むのではないのでしょうか。勿論、苦しい時の神頼みではなく、科学的にも論理的にも最善と考えられる手立てを尽くしての上ということとは言うまでもありません。

私事で恐縮ですが、私の今回のアクシデントで思ったことは、あらゆる事を考えた末、今後の自分のあり方を決めるということでした。

(聖句選、コメント：黒田巖之)

♂

スリランカは、北海道と同じ面積。人口1,750万人で、シンハリ人が74%、タミール人が18%。仏教69%、ヒンドゥ教15%、イスラム教8%、キリスト教8%。

1983年から民族・宗教間の内戦が始まり、子どもたちがそのトラウマから逃れられない、民族をこえた交流ができないということから、大阪YMCAが「子どもたちの心のケアを主目的とするキャンププログラム」"Love & Affection Camp"を1995年から昨年8月まで10回開催し、500人の子どもたちが参加した。

さて、地震・津波の被害は甚大であった。スマトラ沖地震・津波は昨年12月26日に発生。死者30万人。うちスリランカは行方不明ふくめて4万人。世界各地のYMCAから寄せられた緊急支援金が205,600\$。スリランカYMCAは災害に迅速に対応した。集まったボランティアにリーダートレーニングを施し、各地に生活用品を送る。またYMCA施設に子どもたちを仮泊させるなど、大活躍した。

次ぎの段階は、民族融和、住宅復旧、教育支援、職業訓練などが課題。大阪YMCAとして、子どもたちの心のケアを、民族融和、津波災害支援を視点として行いたい。"Love & Affection Camp"の拡大版である。

なお、現地では「パソコンの寄付(部品だけでも)大歓迎!」である。志ある方は私にご連絡ください。

(写真は 4月例会 風景です)

The April 20th meeting was held at the Rhiga Grand Hotel, Osaka, with a total of 16Y's men, Y's menettes, and guests in attendance.

Y's man TAKAYUKI NAKAMURA presided over the meeting, introducing newly appointed YMCA liaison officer, Ms CHIFUMI KAJITA who succeeded Mr. MASAYASU HAMANO in his post. We welcomed Ms KAJITA joining us and expressed our hearty thanks to Mr. HAMANO for his dedicated service for us during his term.

Ms CHIFUMI KAJITA, director of the Osaka YMCA, reported that 17 students were admitted to the Human Communications course, a newly established one at the professional school of the Osaka YMCA. The course launched its operation from May, 2005.

Y's man TAKEHIKO MATSUMOTO, district governor of the mid-west district, made his interim report of the district activities, in which he encouraged us to continue positive involvement even though we have recently lost two key members, KENSUKE SUZUKI and KEIZO KURIYAMA.

The highlight of the meeting was a report made by Mr. TADAKUNI TAJIRI of the OSAKA YMCA International School who visited Sri Lanka to observe the rehabilitation programs currently going on after big Tsunami disasters.

The Osaka YMCA already held "Love and Affection Camp" in Sri Lanka and will offer various other programs - such as the mental care program for the suffered children and sending used PCs, etc.

IBCクラブニュース

藤原 正巳 (IBC・DBC委員長)

"Aloha from Hawaii":

ハワイヌアヌクラブのプリテンから抜粋

○ 恒例のBook Saleを実施

同クラブ恒例のBook Saleが4月16日に実施されます。各会員は本 (paper back) を持参し、YMCAに集合するようお願いされています。

(古本市のようなものかと思いますが、どの位の売り上げがあるのでしょうか? ファンドづくりの手法として一度確認してみたいと思っています)

"Bauhinia News"

香港Bauhiniaクラブニュースから抜粋

○ 多くの社会奉仕活動を実施

クラブでは、下記のように各種団体に多額の寄付・献金を実施し、積極的な社会奉仕活動を実践しています。

(金額単位は香港ドル)

- ・Tsim Sha Tsui クラブと共同で2つの老人ホームに5,000ドル(約7万円)を寄付

4月第2例会

【 Report of the April Club Meeting 】
(4月27日(水) 18:30~20:30 大阪YMCA)

1. 5月第1例会プログラム

第1面談職のとおり。仲川 元氏に話していただく。

2. 6月第1例会のプログラム (デファレンスデイ)

6月25日(土) 13:30~15:30、YMCA会館で、西アフリカをテーマ (スピーカー: 林 茂博氏) に開催。「西アフリカのいま—なぜアフリカが注目されているか」政治・経済・社会・教育・就職・エイズ・YMCA・・・について、林さんから昨年訪れたガーナ、ナイジェリアについての報告を聴く。

3. 7~12月の例会プログラムを検討した。

4. その他

(1) 「鈴木謙介さんを囲む会」の諸準備: 5月21日(土) 14~16時にYMCA会館。出席は約70人ほどか。

(2) クラブ健康ハイキング「山之辺の道」(三輪~天理)を、6月4日(土)実施する。畠中・三浦メンが担当。すでに下見済み。歩きやすい道です。「みなさん、ぜひ来てね!」

お知らせ

1. 第8回 ワイズメンズクラブ西日本区大会

神戸ポートピアホテルで開催!!

- ① 6月10日(金) 18:30~ 前夜祭
- ② 6月11日(土) 10:45~ メネットアフター、大会式典、パネルディスカッションなど
- ③ 6月12日(日) 7:00~礼拝 ~12:00 表参式、閉会式など

2. 第9回中西部会 秋の一日ワイズの未来を語ろう!

10月10日(月・祝) グランキューブ大阪 (大阪国際会議場)
13:15~14:15 合同メネット会
15:00~18:00 中西部 パネルディスカッション
「21世紀に生き残れるか! YMCAとワイズ」ほか

3. 第21回ワイズ・アジア大会

8月26日(金)~28日(日) 韓国ソウルで開催。

♂

- ・YMCA 精進者支援施設のスポンサーとして30,000ドル(約42万円)を寄付
 - ・スマトラ沖津波災害被災者救済のため、YMCA アジア太平洋同盟プロジェクトに10,000ドル(約14万円)を献金
 - ・中国本土の貧困地域に教育・医療資金として5,000ドル(約7万円)を寄付
- (貨幣価値からして、大変がんばっておられると思います)



ゲストからのメッセージ

○今年度2度目の訪問ですが、新しい例会場は広く、明るくていいですね! 痛手から立ち直り新たな前進を期待しております。

(中西部書記 工藤 義正)

○本日はお招きいただきありがとうございました。スリランカで見聞してきた事をセンテニアルクラブの皆様と共有する機会を与えていただきました事、感謝致します。8月の「Love & Affection Camp」のご支援もよろしくお願ひ致します。

(大阪YMCAインターナショナル 田尻 忠邦)

○センテニアルクラブさんらしい和気あいあいとした楽しい例会を楽しませていただきました。貴クラブメンバーのワイズメンらしさを他クラブにも広げていって下さい。

(中西部部長 松本 武彦)

会員からのメッセージ

○スリランカの被害の状況をよく知ることが出来ました。また、海外でも活躍している大阪YMCAをワイズメンズクラブとしてもっとサポート出来るように頑張りたいものです。

(石津 雅人)

○紳士、淑女のセンテニアルクラブの担当となり光栄です。連絡スタッフとして初心に戻ります。よろしくお願ひ致します。

(鍛冶田 千文)

○YMCAの担当が今月から鍛冶田さんになりました。メネット活動にも楽しいアドバイスとご協力宜しくお願いします。

(隅田 恵子)

○何回思い出してもチャーターメンバーだった鈴木さん、栗山さん、山村さんが居られなくて淋しい限りです。津波の被害に会ったスリランカについての、ゲストスピーカーのお話は様子がよく分かり勉強になりました。

(谷川 有美子)

○浜野さんお疲れ様でした。鍛冶田さん宜しくお願いします。

災害の多い昨今、田尻さんに報告頂いたスリランカの様子も他人事ではないように思います。

(中村 茂高)

○久しぶりの出席で、昔のことを懐かしく思い出しました。

(中村 隆幸)

○先月 秋月元会長夫人より、非常に沢山の古切手を贈って頂き感謝です。作り直したYs Songのテープは思いのほか遅いテンポになり、申し訳ありません。MMJ=96~104にして再度作り直します。悪しからず。

(福永 嘉彦)

○久しぶりにリーガグランドホテルの例会、お食事美味しく頂き、田尻先生のスリランカの被災状況等を伺い、被災者の方々が一刻も早く元の生活を取り戻されることを、心より祈らせて頂きます。

(福永 滋子)

○リーガグランドホテルの例会、今月初めて出席しました。チャーターメンバー中村(隆)メンの久しぶりの名司会のもと、楽しい有意義な例会となったことを感謝しております。新連絡主事の鍛冶田さんどうか宜しくお願い申し上げます。

(藤原 正巳)

○リーガグランドホテルの例会に初めて出席しました。美味しいお料理を食べ、スリランカについて勉強しました。スマトラ沖地震の被害が大きかった事を知りました。早く元通りの生活が来ますように。

(松浦 和子)

○鍛冶田さんようこそ! 浜野さんありがとうございました。田尻さんのスピーチ、スリランカの事情が良く分かりました。

YMCAの重要な使命のひとつである国際支援活動です。

(松浦 孝次)

○新しい連絡主事さんを迎えるの例会は、何やら華やかな雰囲気になりました。春と共に気分を改めてセンテニアルの活動を展開したいものです。

(山田 孝彦)

[Report of the Brotherhood Fund in April]

山田 孝彦 (書記)

◇ 現金提供者: 山田、中村隆幸君

◇ 切手提供者: 秋月季子さん、中村隆幸、山田、谷川眞、隅田、福永君

○今月の殊勲賞: 秋月さんが、600gr お寄せいただきました。ありがとうございました。(c.f. 福永メンのニコニコ)

YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

■ キリスト教フォーラム シリーズ2

キリスト教はどんな存在なのでしょう。キリストの教えを基盤としたYMCA。「信仰をもって生きる」ということを考えてみませんか?

・5月12日(木)「Association 共同体活動、交わり」

・6月2日(木)「Christianity 聖書、教会」

各回とも18:30-20:00

・講師 岡村恒氏(日本キリスト教団大阪教会牧師)

■ チャリティーゴルフコンペ

「ユースボランティアリーダー養成」支援のために

・5月19日(木) 神戸ロイヤルパインゴルフ倶楽部

・参加費: 20,000円

■ 大阪YMCA早天祈禱会

・5月20日(金) 7:30-8:30

・証し: 福田一儀(大阪Yスタッフ)

■ 大阪YMCA創立記念礼拝

・5月28日(土) 13:30-14:30

・説教: 村山盛芳氏(日本キリスト教団浪花教会)

■ 大阪YMCA会員大会

・5月28日(土) 15:00-17:00

★今年の会員大会の第二部はインターナショナルスクールの子ども達と保護者の音楽ステージ。お楽しみに。

(場所の明記のないものはいずれも大阪YMCA会館で開催)

《 編集後記 》

中村隆幸メンが、勤務先が変わって、4月第1例会に久しぶりに出席し司会をつとめ、うれしいことでした。永島 寧メンは、忙しい中 時間をやりくりして第2例会に出席(メーキャップ)、ありがたい思いです。いまクラブは、熱心なメンバーであった鈴木、栗山メンを失い、またいろいろな事情で休会状態にあるメンバーもあり、活動の担い手が手薄になっています。

中村、永島メンに期待し、またクラブとしてEMCに真剣に取り組んでいきたいものです。

(松浦 孝次)



「西アフリカのいま」

—今、なぜアフリカが注目されているのか！—
(ナイジェリア、ガーナレポート)

ワイズメンズクラブのBF代表(友好親善大使)として、西アフリカを歴訪されてこられた林 茂博氏(東京コスモスワイズメンズクラブ)のお話を聞きます。

私達のあまり知らない西アフリカの事情について、政治、経済、文化、教育、暮らし、YMCA活動など、さまざまな視点から興味深い体験談と写真によって理解を深めてゆきます。

私たち大阪センテニアルクラブは、この日をワイズメンズ運動拡大のための「ディファレンスデー」とし、ワイズメンはもちろん、ワイズメン以外の方々にも参加していただき、交流の場としたいと考えています。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

記

日 時：2005年6月25日(土) 午後1時30分～3時30分(午後1時から受付開始)

会 場：大阪YMCA 302号室(3階)
大阪市西区土佐堀1-5-6. TEL(06)6441-0893
(地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅下車 ③号出口から西へ徒歩7分)

お 話：「西アフリカのいま」
スピーカー；林 茂博氏(経営コンサルタント、東京コスモスワイズメンズクラブ)

参加費：300円

申込先：下記のいずれかに、FAX、又は、E-Mailでお申し込み下さい。

藤原 正巳<フジワラ マサミ>(大阪センテニアルクラブ)

F A X：(075) 392-2389

E-mail: m-fujiwara2@coffee.ocn.ne.jp

〒550-0001

大阪市西区土佐堀1-5-6 大阪YMCA内

鍛冶田 千文<カヂタ チフミ>

T E L：(06) 6441-1123 F A X：(06) 6443-7544

E-mail: kajita-chifumi@osakaymca.or.jp

申し込み締切り 6月20日(月)

氏 名	所属、又は紹介者	連絡先 (TEL, E-mail など)